

町名江の期換轉

鎖國的江名町より 開放への江名町建設へ

一方廻船誘致に萬全期し
内部的には農事實行組合の強化を計る

他と比較して排地的であり、一方陸上海産物信用組合より融通を受け資
鎖國的の習性を脱し得なれば、魚肥製造組合は江名信用組合が創設して困つたの弊は
つた江名町も周囲の強烈な合を背景として農事實行組合無となり製品は組合に提
る刺激と落伍の意識の本然合を組織し細胞の強化を計供して競争入札に附す、必
化に依り近來の江名町は面り既に江名信用組合は五十萬の資金は借入れると云ふ
目一新の雰囲気浸透して
中之作折戸組合は三拾名た状態にあり魚肥製造工場
漁業組合、魚肥製造の實行
組合が一丸となり良港たる
江名町に廻船誘致策を實行
一切實行組合が主体となりの感概を深からしめてゐる
にうす事が江名町繁榮の
第一方策として先般は青森
縣八戸港迄廻船誘致に代表
者を出し而して揚操船三統
と特種契約を結び一統毎の
五百圓の契約金を提供し必
らず船は江名港に入港せし
め水揚も他港には絶対揚げ
ない特種約束を結び又茨城
方面にも交渉を續け久慈濱
に漁船も三四統入港するこ
とになり待遇改善と相俟て
江名港には他國船の入港形
比鞍すれば將に隔世の感に

百姓は厭た！ 酌婦がよらうと

身請話も一蹴
一種變つた心理也

平町字南町料理店喜久の家からは、來平して昨日
西陽郡豊井村農業者二女を雇出たので身賣防止の折
に漁船も三四統入港するこ
とになり待遇改善と相俟て
江名港には他國船の入港形
比鞍すれば將に隔世の感に

社開新登常所行發
九五町南町平縣島國
次 藤 藤 伊 人行發
一 港吉町濱名小縣島國

刊夕日十月二十
一ヶ月 三十錢
一 部 二 錢
廣告料 一行五十錢
場所指定 十錢増
日曜祭日翌日休刊

赤井小學校 先生の篤行 親達感泣する

赤井村大字西小川字下野地
二〇小川貞良長男全秀(十)
尋常科四年生、毎日學校に通學し居
る内十二三前よりハヤリ目
とす一日も休まず通學し
つゝあるも本月二日の夜急
に傷み出し四日朝見るとハ
レふさがり貞良夫婦は實に
打驚き早速中野町明雲堂眼
科醫院にて診察の結果此れ
は風眼ですと直ちに入院
しなくては駄目だと言はれ
入院致し先生の療治を受け
場の中にも學校を忘れず真
面に學級の話しをして休ん
で居る事を心配し居るのも
町内の側面をせしてゐる内
はそれで活氣があつて作
業も順調に進むのであるが
彼等に

大小名濱建設 都市計畫側量隊問慰 エチオピアの人間かと思ふ 涙ぐましく努力の跡

晩秋の風一入寒く感する田加地帯と山野地帯にはい
て、午前七時小名濱役場を出ると思ふ様に作業も進まず
發する一行五名は前途に於列り取られが程は收容せ
て大小名濱を建設せんとすにノイノイとして散在して
る都市計畫の重任を擔ふ士あり田の中は水にて掩はれ
木製の勇進である。
記者は一日側量隊を訪問し水田の中程を都合と側量す
とす一日も休まず通學し
つゝあるも本月二日の夜急
に傷み出し四日朝見るとハ
レふさがり貞良夫婦は實に
打驚き早速中野町明雲堂眼
科醫院にて診察の結果此れ
は風眼ですと直ちに入院
しなくては駄目だと言はれ
入院致し先生の療治を受け
場の中にも學校を忘れず真
面に學級の話しをして休ん
で居る事を心配し居るのも
町内の側面をせしてゐる内
はそれで活氣があつて作
業も順調に進むのであるが
彼等に

魚市場使用 小名濱町營 五日付を以て 縣から許可さる

昭和十年十一月十五日甲第
三二九號魚市場小名濱町營
市場使用及費用料條例設定
の件は左の通り更正し十二
月五日付通牒あつて許可さ
る

速進運動 町長太氏等出福

中之作港は理想的輪廓も出
來只折角の良港も淺瀬の爲
め思ふ様に入港出來ず、地
元民も齒がゆぐ十萬圓の豫
算で着手することになつて
居りながら實現しないので
本十日町長太氏等五六名が
出福速進運動を試みるこ
とになつた。

小泉宗雄氏 玉川村役場 助役に就任

玉川村助役は誰かは久しき
宿題となつて居たが下準備
工作も遺漏なく八日の村會
に於て宮内村長より小泉宗
雄氏が推薦され大多数同十
の賛成に依り宿題だつた金
的の小泉宗雄氏の射留める
處となつた。

漁だより 小名濱魚市場調査

魚名	魚獲高	單價
平目	一五貫	一〇一
メスケ	四〇貫	三二
水タコ	三〇貫	一〇一
小タイ	三〇貫	一〇一
エビ	一〇〇貫	一〇一
ハマ	三〇貫	一〇一
イソメ	一〇〇〇貫	一〇一

天氣豫報

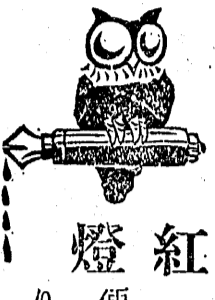
今晚 晴れ
明日 晴れ
今晩 北西風天氣良くなる
氣壓 七五五七七相七

犯罪火災季節

豫防警戒が第一

年末近々になると例年の通り犯罪及火災の頻出季節の到来が感じられる。大もての妓として歓迎され頼りとするは警察！消防！である。諸警の十八限られて居る犯した後の番とも云ふべきは義太夫で罪焼けた後の消防一休警察ある、生れる時に義太夫は犯罪者を捕へるのが真の唸つて飛び出した云々夫目的の様に思考されてゐるに將に黒人跋足の上達振りが真の目的は治安豫防にあつて、それを顔をかめたりと火災亦然りである事を口を曲げたり身をもんたり未然に防く豫防警戒こそ消は少しもせぬ、つまり無防警察の主眼ではあるまじき理の聲を出さぬで下腹よへか、全く現今の特に歳末り聲が飛出すと云ふた體には警察員の警戒振り努力し聞く方として云ふた體に、ある事は言を待たぬがだと思ふなら宴會に呼んで一般民衆も尚ほ更ら豫防す一つ試験したら一本當に云ふ事に充分の留意しミナ様を満足させたら禮狀今年末は特に縣警察でも防の一本も送つて下さい

犯に防火にこの際官民協力忘年会と新年會を目的前して是非豫防警戒に各個人に控へて昨今の新町は夜々々に至るまで留意して萬となく盡となく控部室の一の場合直ちに一刻も早開に鎮座しましてチンチン大事ならぬ中に未然にリトツルテンチンと腕に防ぐ事が第一である。



平町花街の久本より先月御

削魚節 製造元 賣小馬上與八商店 小名濱町小學校前

耳鼻咽喉科専門

高柳耳鼻咽喉科醫院

院長 醫學博士 高柳博明
平町驛前 電話三三六番



樋口吳服店

小名濱町中島通り

皇恩會 小松洋服店

技術流行型揃安價 速に 御注文に應ずる
平町才植小路十二 小松正治

草野醫院

一般外科 (整形外科) 内科 花柳病科
小名濱町 電話一七三番

木田科醫院

齒科 外科 一般
小名濱町電話一〇五番

眼科一般 小名濱眼科醫院

小名濱町

宮津醫院

内科 小兒科 外科 耳鼻科 花柳病科
小名濱町後馬場電話一四二番

銘酒「勝太郎」 特約披露大賣出し

弊店儀この銘酒勝太郎を特約披露しました。付ては七五三のお祝や歳末年始贈答品として御利用下さいませ依て特約披露として左記の通りお買上げの方に景品を進呈致します
期間昭和十年十二月八日より四日間
銘酒「勝太郎」一升金壹圓參拾錢也
弊店特製名入盃付德利壹圓贈呈
冷凍酒「醉雪」一升金壹圓也
景品として醬油注ぎ壹圓贈呈

加藤屋商店

小名濱野中町

銘「玉の井」 長瀬彰義醸造

石城郡玉川村

水産試験場製鹽詰 味辛 名濱小文 移轉廣告 晴雨に拘らず期日嚴守 クリーニング 森西洋洗濯店 平町新川町二十九番地

製板場開設

今回宅地内に製板場を開設致しました、指定販賣用材は正確に迅速を旨とします 實挽は誠實勉強をモットーとして御用命に應じます 層一層御引立の程御待申上ます

内山材木店

小名濱町下明神町

耳鼻咽喉科専門 小名濱分院

移轉一週年記念 年賀ハガキ大奉仕 私製ハガキ百枚毎に 上等名刺百枚贈呈
毎週月、水、金、午後五時出診
小名濱町中町小學校前

大和田耳鼻咽喉科醫院

本院平南町一六(電平一七〇)

長瀬印刷所

小名濱野中町